銅像不動明王立像

これは、鎌倉時代（1185–1333）の不動明王の銅像です。 不動明王は、仏教の教えを守り、悪を打ち破る仏教の五大明王の一人です。右手に剣を持ち、悪を断ち切る力を象徴している。これは不動明王の典型的な表現です。